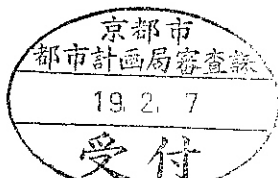


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成19年 2 月 7 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 京都市都市計画局公共建築部 企画設計課長 岡野 哲也 電話 075-222-3640

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都アラリサイクルセンター(仮称)		
特定建築物の所在地	京都市伏見区横大路千両松町205番地他		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	京都市都市計画局公共建築部企画設計課 黒木 省二		
設計者の住所	京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成19年 3月 1日 工事完了予定年月日 平成20年 3月 31日		
構造	鉄骨造、一部RC造	階数	地上 3 階 地下 階
敷地面積	3358.59 平方メートル	高さ	14.72 メートル
建築面積	1346.47 平方メートル	床面積	2281.29 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等		
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
	工 場 等	2281.29 平方メートル	
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 外壁:居室側に現場発泡ウレタンt=20を使用 屋根:二重断熱折板屋根(グラスウールt=100二段断熱材)を使用 床:1階管理棟スラブ下面に硬質ポリスチレンフォームt=25打込		
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要)		
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概 要)		



☒ 自然エネルギーの変換利用		(概 要) 太陽光発電システム(最大7.5kw)の導入
☒ エコマテリアルの利用		(概 要) 再生砕石等の利用
☒ 緑化		(概 要) 敷地内緑化
☐ 雨水利用		(概 要)
☐ オゾン層保護		(概 要)
☐ 長寿命化		(概 要)
☒ その他		(概 要) 井水利用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		別添のとおり
連 絡 先	担 当 部 署	
	担当者氏名	
	住 所	
	電 話 番 号	
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

- 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。
- 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。
- 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。
- エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。